

映画館での授業



## テーマ

Theme

映画館でのキャリア教育等の課外授業

## 学校・園名

School name

県立八幡商業高等学校（1学年）

## 講師等

Lecturer etc.

公益財団法人滋賀県生活衛生営業指導センター  
（協力：滋賀県興業協会）

## 実施日

Date

2017年7月13日

## 教科等

Subject etc.

特別活動

授業  
Class

県立八幡商業高等学校の1学年（239名）と、公益財団法人滋賀県生活衛生営業指導センターの連携授業が、イオンシネマ近江八幡で映画館でのキャリア教育等の課外授業として実施されました。

今回の授業は、生徒たちの将来の就業についての学習の一助となることなどを目的として行われ、生徒たちはまず、公益財団法人滋賀県生活衛生営業指導センターの講師から「仕事とあいさつと接客」について、講話を聞きました。

あいさつの話の中では、お辞儀の仕方を実際にお手本で示され、生徒二人が代表で前に出て会釈の角度に気をつけながら実践しました。「お辞儀の仕方を知らなかったのこれから役に立つことだと思う。」と多くの生徒が印象深く感じていました。

次に、映画館の仕事についてイオンシネマ近江八幡の支配人から講話を聞いた後、生徒の一人は、「人を楽しくさせることができるからいいなと思った、人の役に立てる仕事がしてみたいと思った。まだ将来の仕事を決めていないので今回の話を参考にしたい。」と感想を述べ、就業に向けての手がかりとなる様子でした。

講話後、滋賀県推奨の映画「ボーイソプラノ ただひとつの歌声」の鑑賞をしました。生徒たちは、大きなスクリーンでみる映像に見入っていました。

生徒たちが、これから選択していく仕事について考えるための糸口となる授業となりました。

## 感想

Impression

## 生徒より Impression from Children

- 普段聞くことのできない興行収入の話などは興味深かったです。
- 映画を作るのには、いろんな人がかかわって成り立っているという事がわかり、やりがいのある仕事だと感じました。
- 鑑賞した映画も音楽の部分が多く、よかったです。
- 各映画館によって上映される作品が異なるのは、配給会社と映画館で取り決められているということがわかりました。

## 学校より Impression from school

講話ではイオンシネマ近江八幡の支配人様が自分の職業を選んだ経緯から話を始められ、映画館の業界の話に移られ、生徒は大変興味深く話をきくことができました。

生活衛生営業指導センター、イオンシネマ近江八幡のご担当様には、事前の打ち合わせのときから丁寧に対応していただき、事業をスムーズに実施することができました。

## 講師より Impression from lecturer

これまでも映画での連携授業に参加していただいた児童、生徒さんは、小、中、高を問わず熱心に当方の話を聞いただけなど、常にやりがいを感じております。